

2015年度事業計画書

2015年 1月 1日から 2015年 12月 31日まで

あいのて

1 事業実施の方針

前年度に計画していた、国道移設事業に伴うコミュニケーション施設の移転が、県の都合により約1年間延期となった事により、事業計画の大幅な見直しを行い、前半は、移転事業及び、被災地南三陸の現状と照らし合わせたコミュニケーション施設の再建に主軸を置き、後半からは新たに計画する事業を展開し、被災地の問題解決や町民の視点からのまちづくりに役立つよう努める。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
コミュニケーション施設の移転事業	国道398号線移設に伴う、みなみ3りく太陽村の移転。	2015年1月より3ヶ月間	宮城県南三陸町	3名のスタッフ及び、10名程度のボランティア	
コミュニケーション施設の運営事業	みなみ3りく太陽村内、多目的ルーム、ボランティアハウス、サロンスペースの運営管理、及び、施設内イベント運営	2015年1月より1年間	宮城県南三陸町	3名の運営スタッフ及び、のべ500名のボランティアスタッフ	南三陸町全般約15000人、及び、支援活動者約1000人
イベント事業	被災地での交流会やコンサートイベントでの企画、運営、音響などを町内及び支援団体より請け負う。	2015年1月より1年間	宮城県南三陸町、近隣地域	2名～5名	南三陸町近郊、及び、外部支援団体等
楽器の図書館事業	小学生から高校生を中心に楽器の貸し出しや音楽ワークショップやなど通じて、青少年育成を行う。	2015年7月より	宮城県南三陸町	2名の運営スタッフ及び、外部協働団体、ボランティアスタッフ等	南三陸町近郊の青少年200人程度
まちづくり復興促進事業	町民の視点によるまちづくりが行えるような仕組みづくりを行う。	2015年4月より	宮城県南三陸町	2名の運営スタッフ及び、賛同者若干名	南三陸町全般約15000人、
広報事業	インターネット等を通じて当団体の存在や活動をアピールする。	2015年1月より1年間	東日本大震災被災地及び会員居住エリア近郊	2名	